



スポーツ山形



(公財) 山形県体育協会



優勝

成年男子500m

森永一帆

(右、山形市体協)

第73回国民体育大会スケート競技会

富士のやまなし体



優勝

少年男子500m

森重 航

(山形中央高)

スポーツくじ



スポーツ振興くじ助成事業

(写真提供：山形新聞社)

平昌オリン

平昌冬季五輪では、過去最高となる6人が出場した本県関係選手は、男子の山形中央高校出身選手の奮闘が光った。

五輪の同一大会・同一競技の代表に同じ高校卒の4人が選ばれるの
いてきた樫央監督の存在が大きい。監督の自主性を引き出す指導が
そして、スノーボードとフリースタイルスキーの2選手は、五輪の
感じた2人は、もう次のステップに向けて気持ちを切り替えている。



スピードスケート

加藤 条治(かとう じょうじ)

博慈会(東京都) 山形中央高出 山形市出身 33歳

男子500m日本記録(34秒21)保持者。山形中央高校時代、全国高校選手権3連覇。2005年、34秒30の世界記録(当時)を樹立。冬季五輪に4回連続出場し、トリノ6位、バンクーバー銅メダル、ソチで5位。



結果

●500m 34秒831 第6位(4大会連続入賞)

最初のカーブで大きなミスがあった。悔しい結果だったが、ここまでのチャレンジは自分の中で素晴らしいものだった。今まではメダル候補として挑んできた五輪だが、今回はそうではなく肩の荷は軽かった。精神的に挑みやすかった。

スピードスケート

小田 卓朗(おだ たくろう)

開発計画研究所(茨城県) 山形中央高出 北海道浦河町出身 25歳

山形中央高校3年時、全日本距離別選手権男子1500mで優勝しW杯日本代表。昨季のW杯で1000m3位。昨年10月の同選手権、年末の五輪代表選考会で、いずれも1000m・1500mの2冠。



結果

●1000m 1分08秒568 第5位 ●1500m 1分45秒44 第5位

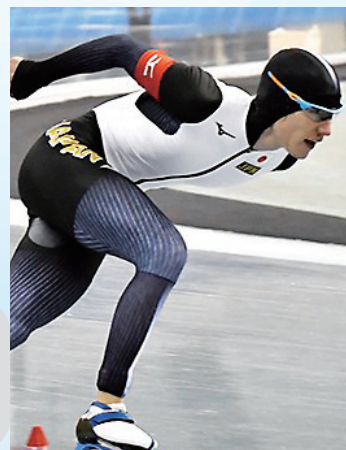
(1000m後の話)悔しい。(メダルのために)想定していたタイムに少し足りなかった。だが、これからの伸びしろをしっかりと感じた。ここからがスタート。見てろよ、という気持ちでいっぱい。

スピードスケート

ウィリアムソン 師円(ういりあむそん しえん)

日本電産サンキョー(長野県) 山形中央高出 北海道浦河町出身 22歳

山形中央高校3年時、ソチ冬季五輪代表選考会の男子5000mで優勝し、本県高校生として初の冬季五輪出場を果たす。今季は、W杯のチームパシュートで日本新記録(3分37秒08)を樹立。



結果

●チームパシュート 3分41秒62 第5位 ●1500m 1分46秒21 第10位 ●マススタート 7分46秒19 第11位

(1500m後の話)体の状態はベストで、今までにないくらい緊張しなかった。4年前は力を出せない悔しさが大きかったが、今回は110%の力を出し切れたいいレースだった。

ピック2018

同一大会で過去最多の入賞4をマークした。特に、スピードスケート

は過去最多であり、そこには、本県スピードスケート競技の土台を築
今後も世界レベルで活躍する選手を輩出し続けると期待される。

舞台に立つために不屈の精神で挑戦し続けてきた。最高の舞台を肌で



チームパシュート（一戸、師円）



スピードスケート

一戸 誠太郎（いちのへ せいたろう）

信州大学4年 山形中央高出 北海道美幌町出身 22歳

山形中央高校3年時、全国高校選手権の5000m・10000m
で優勝。2017冬季アジア大会の5000m・10000mで3位。
今季W杯では、5000m(6分12秒80)とチームパシュート
(3分37秒08)で日本新記録を樹立。



結
果

- チームパシュート 3分41秒62 第5位
- 5000m 6分16秒55 第9位

（チームパシュート後の話）予選のミスを修正して臨んだ。3人で力を合わせて滑ることができた。カバーし合って最小限でミスをとどめることができた。



スノーボード男子パラレル大回転

斯波 正樹（しば まさき）

RIZAP(東京都) 山形南高出 山形市出身 31歳

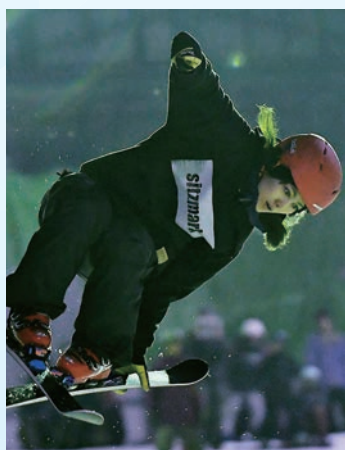
山形南高校卒業後にカナダ留学。昨季は、全日本選手権
パラレル大回転2連覇。今季、W杯で自己最高の6位入賞な
ど、全日本スキー連盟の平昌五輪派遣推薦基準を満たし、
3度目の挑戦で五輪の切符を獲得。



結
果

- 1回目44秒00(14位) ● 2回目42秒91(6位) 合計1分26秒91
- 予選 第27位(上位16人が決勝進出)

（予選の）1回目は自分の思っていたラインより離されてタイムが伸びなかった。
2回目は良かったのですごく悔しい。活躍する姿を見せたかった。



フリースタイルスキー女子ハーフパイプ

鈴木 沙織（すずき さおり）

城北信用金庫(東京都) 山形中央高出 長井市出身 28歳

山形中央高校まではアルペン選手。卒業後は競技を離れ
就職したが、フリースタイルのハーフパイプで復帰。右膝
の前十字靭帯断裂、半月板損傷の大けがを乗り越え、今季
は2度のW杯で5位入賞。



結
果

- 1回目69.20点(14位) ● 2回目71.80点(11位) 記録71.80点
- 予選 第14位(上位12人が決勝進出)

自分の滑りが出し切れなかったのですごく悔いが残る。みんなに応援してもらった素晴らしい舞台だった。



平成29年度 山形県

表彰式は、山形県スポーツ賞と併せ

殊 勲 賞

種 目	氏 名	所 属	主 な 成 績
スピードスケート	加藤 条治	一般財団法人博慈会	2018平昌冬季オリンピック大会 スピードスケート 男子 500m 出 場
"	森永 一帆	山形市体育協会	第73回国民体育大会冬季大会スケート競技会 成年男子 500m 優 勝
"	小田 卓朗	(株) 開発計画研究所	2018平昌冬季オリンピック大会 スピードスケート 男子 1000m・1500m 出 場
"	ウィリアムソン 綱	日本電産サンキョー	2018平昌冬季オリンピック大会 スピードスケート 男子 1500m・5000m・マススタート・チームパシュート 出 場
"	一戸誠太郎	信州大学 4年	2018平昌冬季オリンピック大会 スピードスケート 男子 5000m・チームパシュート 出 場
"	小林 裕幸	明治大学 1年	ワールドカップ 第3戦 Bクラス 男子 5000m 第4位 (日本新記録)
"	森重 航	県立山形中央高校 2年	ワールドカップ 第4戦 男子チームパシュート 第2位 (日本新記録)
"	ウィリアムソン レミ	県立山形中央高校 3年	平昌オリンピックスピードスケート日本代表選考会 男子 5000m 優 勝
"	小坂 凜	県立山形中央高校 1年	ジャパンカップスピードスケート競技会 第3戦 男子 3000m 優 勝
"	山形県立山形中央高等学校女子スケート部		第73回国民体育大会冬季大会スケート競技会 少年男子 500m 優 勝
スノーボード	斯波 正樹	RIZAP株式会社	ジュニアワールドカップスピードスケート競技会 第1戦 女子 マススタート 第3位 3000m 第5位
フリースタイル スキー	鈴木 沙織	城北信用金庫	ジュニアワールドカップスピードスケート競技会 第1戦 女子 1500m第4位 3000m第6位
陸 上	柴崎 悠斗	私立米沢中央高校 3年	第67回全国高等学校スケート競技選手権大会 スピード競技 女子 1000m・1500m 優 勝
"	石川 星河	県立山形中央高校 2年	平成29年度全国高等学校総合体育大会第67回全国高等学校スケート競技選手権大会 スピード競技 女子 学校対抗・チームパシュート (大会新記録) 優 勝
"	青野 朱李	県立山形中央高校 2年	2018平昌冬季オリンピック大会 スノーボード 男子パラレル大回転 出 場
"	茨木 凜	私立九里学園高校 2年	2018平昌冬季オリンピック大会 フリースタイルスキー 女子ハーフパイプ 出 場
"	齋藤 真希	県立鶴岡工業高校 2年	第5回全国高等学校陸上競技選抜大会 男子 300m 優 勝
水 球	山形県立山形中央高等学校女子陸上競技部		第11回U18日本陸上競技選手権大会 男子 棒高跳 優 勝
"	曲山 紫乃	県体育協会	平成29年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 女子 200m 優 勝
"	芳村 研児	日本体育大学 3年	第11回U18日本陸上競技選手権大会 女子 200m 優 勝
"	鈴木 琴莉	秀明大学 3年	第11回U18日本陸上競技選手権大会 女子 100mH 優 勝
"	市村 朋也	専修大学 2年	第72回国民体育大会 陸上競技 少年女子共通円盤投 優 勝
サ ッ カ ー	半田 陸	私立山形城北高校 1年	平成29年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 女子円盤投 優 勝
ボ ー ト	是谷 有輝	中央大学 2年	第11回U18日本陸上競技選手権大会 女子円盤投 (大会新記録) 優 勝
"	鈴木 伶奈	県立酒田光陵高校 2年	第2回アジアユース陸上競技選手権大会 女子円盤投 第4位
ホ ッ ケ ー	小川 恭平	山梨学院大学 3年	第11回U18日本陸上競技選手権大会 女子 4×100mリレー (大会新記録) 優 勝
"	遠藤 風沙	立命館大学 2年	FINA水球ワールドリーグ2017スーパーファイナル 第8位
"	小林 瑞季	県立米沢商業高校 3年	第17回世界水泳選手権大会 水球競技 出 場
ボ ク シ ン グ	渡邊 綾音	日本体育大学 2年	第93回日本選手権水泳競技大会 水球競技 優 勝
新 体 操	国井 麻緒	東京女子体育大学 3年	FINA水球ワールドリーグ2017スーパーファイナル 第8位
バスケットボール	山形銀行女子バスケットボール部ライヤーズ		第17回世界水泳選手権大会 水球競技 出 場
セ ー リ ン グ	猪狩 祐樹	県立加茂水産高校 3年	第29回ユニバーシアード競技大会 水球競技 第3位
ウエイトリフティング	長谷部達也	県立酒田光陵高校 3年	第93回日本選手権水泳競技大会 水球競技 優 勝
ソフトテニス	私立羽黒高等学校男子ソフトテニス部		第93回日本学生選手権水泳競技大会 水球競技 優 勝
フェンシング	梅津 春香	法政大学 2年	FINA水球第19回世界ジュニア選手権大会 出 場
"	齋藤里羅子	早稲田大学 2年	AFC U-16選手権2018予選 (U-15日本代表) 出 場
"	高田 真帆	法政大学 1年	第44回全日本大学選手権大会 男子舵手なしフォア 優 勝
"	大谷 謙介	山形市立蔵王第一中学校 3年	第72回国民体育大会 ボート競技 少年女子シングルスカル 優 勝
バドミントン	五十嵐 優	中央大学 4年	第66回全日本学生ホッケー選手権大会 優 勝
弓 道	岡崎 廣志	県弓道連盟	第39回全日本学生ホッケー選手権大会 優 勝
ライフル射撃	佐藤 琳	東京都立北区立稲付中学校 (JOCエリートアカデミー)	女子ユースオセアニアチャレンジカップ (2017/スバ) (U18女子ホッケー日本代表) 優 勝
カ ヌ ー	菊池 憲斗	日本体育大学 1年	第16回全日本女子ボクシング選手権大会 シニアの部 フェザー級 優 勝
"	木村 大翔	同志社大学 1年	第35回世界新体操選手権大会 団体総合第3位 種目別フープ第3位
"	縄 空	立命館大学 1年	全日本社会人バスケットボール選手権大会 優 勝
"	佐藤 旭	県立谷地高校 3年	2017年全日本セーリング選手権大会 少年男子レーザーラジアル級 優 勝
"	荒木 岳樹	県立谷地高校 2年	平成29年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会 53kg級スナッチ 優 勝
			平成29年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会 男子団体 優 勝
			第70回全日本フェンシング選手権大会 女子フルーレ団体 優 勝
			第70回全日本フェンシング選手権大会 女子サーブル団体 優 勝
			第70回全日本フェンシング選手権大会 女子フルーレ団体 優 勝
			2017年フェンシングアジア・カデ・サーキット台湾大会 男子エペ個人 第2位
			ヨネックス大阪インターナショナルチャレンジバドミントン選手権大会 優 勝
			バドミントンスペインインターナショナル2017 男子シングルス 優 勝
			バドミントンフィンランドオープン2017 第2位
			バドミントンオランダオープン2017 第2位
			第15回スディルマンカップ 第3位
			第29回ユニバーシアード競技大会 混合団体第2位 男子シングルス第3位
			第68回全日本弓道大会 範士の部 優 勝
			第3回全日本中学生ライフル射撃競技選手権大会 優 勝
			エアピストル少年女子40発 ビームピストル少年女子40発 優 勝
			第53回全日本学生カヌースプリント選手権大会 男子 カヤックシングル 4×500mリレー 優 勝
			第53回全日本学生カヌースプリント選手権大会 男子カヤックペア 200m 優 勝
			第53回全日本学生カヌースプリント選手権大会 男子カヤックフォア 1000m 優 勝
			平成29年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会 男子カヤックシングル 200m 優 勝
			第72回国民体育大会 カヌー競技 少年男子カナディアンペア 200m・500m 優 勝

体育協会表彰

て県庁講堂で執り行われました。

殊 勲 賞

種 目	氏 名	所 属	主 な 成 績
カヌー	荒木 岳樹	県立谷地高校2年	平成29年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会 男子カナディアンペア 200m・500m 優勝
"	伊藤 真大	県立谷地高校2年	第13回日本カヌースプリントジュニア・ジュニアユース小松大会 男子カナディアンペア 500m 優勝
"	小野 隼人	県立谷地高校1年	第72回国民体育大会 カヌー競技 少年男子カナディアンペア 200m・500m 優勝
"	設楽 勝太	県立谷地高校1年	平成29年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会 男子カナディアンペア 200m・500m 優勝
"	佐藤 友香	県立谷地高校3年	第13回日本カヌースプリントジュニア・ジュニアユース小松大会 男子カナディアンペア 500m 優勝
"	増川 知保	県立寒河江高校2年	平成29年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会 男子カナディアンペア 200m・500m 優勝
"	山形県立谷地高等学校男子カヌー部		第13回日本カヌースプリントジュニア・ジュニアユース小松大会 男子カナディアンペア 500m 優勝
"	山形県立谷地高等学校女子カヌー部		第72回国民体育大会 カヌー競技 少年女子カヤックペア 200m・500m 優勝
"	河北町立河北中学校男子カヌー部		平成29年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会 男子 学校対抗 カヤックフォア 200m 優勝
"	西川町立西川中学校女子カヌー部		平成29年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会 女子 学校対抗 カヤックフォア 200m・500m 優勝
アーチェリー	船見 真奈	早稲田大学3年	JOCジュニアオリンピックカップ平成29年度全国中学生カヌー大会 男子カヤックフォア 500m 優勝
"	石川 竜也	県立鶴岡南高校3年	第30回全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会 リカーブ女子 個人 優勝
クレール射撃	大川 明久	県クレール射撃協会	第72回国民体育大会 アーチェリー競技 少年男子 個人 優勝
			2017年世界クレール射撃選手権大会 トラップ男子 出場
			第7回アジアクレール射撃選手権大会 トラップ男子 出場

奨 励 賞

種 目	氏 名	所 属	主 な 成 績
陸上	鹿野 光正	山形陸上競技協会	第38回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 M80 (80~84歳) 80mH 走高跳 優勝
"	加藤 啓一	山形陸上競技協会	第38回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 M70 (70~74歳) 2000m障害 優勝
"	金子 茂	山形陸上競技協会	第38回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 M55 (55~59歳) 3000m障害 優勝
水泳	渡会 舜	筑波大学4年	第64回全国公立大学選手権水泳競技大会 男子 100mバタフライ 200m自由形 優勝
レスリング	武田 功	山形クラブ	第65回全日本社会人レスリング選手権大会 マスターズB (41~50歳) 74kg級 優勝
卓球	小笠原まさ子	米沢卓愛会	第30回全国ラージボール卓球大会 女子シングルス 85歳代 優勝
"	杉本久美子	チーム山形	第30回全国ラージボール卓球大会 女子ダブルス 140歳代A 優勝
"	皆川 文子	チーム山形	第30回全国ラージボール卓球大会 女子ダブルス 140歳代A 優勝
"	高橋美根子	スマイル会	第30回全国ラージボール卓球大会 女子シングルス 60歳代A-イ 優勝
"	阿久根みこ	鶴岡市立朝陽第一小学校6年 (双葉卓球クラブ)	第26回東アジアホープズ卓球大会 女子団体優勝 女子シングルス第5位 (日本代表)
バドミントン	佐藤美代子	県バドミントン協会	世界シニア選手権大会 55歳 女子ダブルス第2位 混合ダブルス第3位
剣道	小林 夕莉	県立鶴岡中央高校3年	第36回全国高校生剣道優勝大会 女子個人実戦競技 優勝
"	佐藤 杏優	酒田市立第二中学校3年	第39回全国少年少女剣道優勝大会 女子個人実戦競技 中学生の部 優勝

功労賞・感謝状

◇功労賞 (市町村体育協会・競技団体推薦)

折笠 満 (中山町)	佐藤 攻 (米沢市)	菊地 秀徳 (高島町)	池田 正敏 (陸上競技)
月光 龍弘 (水泳)	川合 勝芳 (バレーボール)	富樫 郁遷 (体操)	長瀬 重信 (ソフトテニス)
植野 仁 (卓球)	今野 章二 (野球)	齊藤 辰義 (ソフトボール)	岡田 壽紀 (バドミントン)
永登 一明 (剣道)	深瀬 久男 (空手道)	會津久治郎 (少林寺拳法)	

◇功労賞・ライオンズスポーツ賞 (競技団体推薦)

椿 央 (スケート)	菅原 稔 (陸上競技)	佐藤 孝夫 (陸上競技)
松田 淳司 (カヌー)	芦野 貴士 (カヌー)	

◇感謝状 (市町村体育協会・競技団体推薦)

齋藤 健一 (高島町)	高橋 英助 (高島町)	宇野 靖介 (ベタンク)
-------------	-------------	--------------

特 別 賞

椿 央 (本県スピードスケート競技の土台を築き、平昌冬季五輪代表に選出された4名を育成した。)

平成29年度 山形県スポーツ少年団表彰

◇功労者

渡辺 亨 (中山町)	渡辺 功 (中山町)	高橋 重義 (真室川町)	近 雅博 (高島町)	梅津 和宏 (飯豊町)
小林 美和 (鶴岡市)	成澤 武彦 (鶴岡市)	齋藤 雅志 (庄内町)	鈴木 雄次 (酒田市)	

◇優良団

山一小おもだかサッカースポーツ少年団 (山形市)
寒南ミニバスケットボールスポーツ少年団 (寒河江市)
戸沢道場柔友会スポーツ少年団 (戸沢村)
高島町トランポリンスポーツ少年団 (高島町)
おぐにバレーボールスポーツ少年団 (小国町)
致道剣道スポーツ少年団 (鶴岡町)
立川バドミントンスポーツ少年団 (庄内町)



人物紹介

いつの間にか川にどっぷり

山形県カヌー協会 副理事長
山 川 裕 右

私が関わっているカヌーは、本県のお家芸となっているスプリント競技ではなく、激流で行うスラローム競技です。そう、リオ五輪で銅メダルをとった羽根田選手がやっているカヌーです。

カヌーとの出会いは30数年前。西川町の、とある豆腐屋の若旦那から誘われて始めました。運動神経が皆無な者が30歳で始めたカヌーですので、選手としての実績は全くありません。間もなく開催されたべにばな国体では競技役員としてのお手伝いを言い渡されました。

あれから26年。カヌーに乗って漕ぎ下ることは殆どなく、審判員として全国を渡り歩くことになってしまいました。そして、1999年に国際審判員の資格を取得し、それからは海外の大会にもジャッジとして出向いております。

現在は（公社）日本カヌー連盟のスラローム競技運営委員会及び審判登録・育成委員会の副委員長として「競技レベルを上げるにはジャッジのレベルを上げることが欠かせない」を合言葉に全国のジャッジ関係の取りまとめ役として各種大会に参加しております。

今後は次期世代へのスムーズな職務の引き継ぎを意識しながら、東京五輪成功に向けお手伝いしたいと考えております。



公認スポーツ 指導者ノート

相撲との出会い

米沢相撲教室スポーツ少年団
日体協公認相撲指導員 福 島 大 輔



私が相撲に出会ったのは高校一年生の時でした。中学生の時は、野球部に所属しており相撲との縁はありませんでしたが、新しいスポーツにチャレンジしたいと思い相撲に入部しました。初のスポーツで辛い時なども多くありましたが、仲間との努力などをして大学・社会人と続ける事がありました。大相撲からの誘いもありましたが、私は今まで学んできた事を子供達へ教えたい！といった気持ちが大きかったので、指導者を目指して活動しております。

私は新潟出身で、中学・高校とコーチとして子供達と一緒に全国優勝を目指し、日々練習に参加し合宿や大会へも同行して全国大会優勝といった経験も味わう事ができました。そういった環境も、地元の方々やバックアップしていただける事と応援してくれる方々への感謝は忘れる事ができません。子供達と一緒に練習をして、得られる事も多くあり、また子供達が大会等で力を発揮してくれる瞬間は、凄く嬉しいです、指導者をして良かったなと感じます。

現在は、住居を山形県に移しスポ少として活動をしています。今まで学んできた事を最大限に生かして、指導にあたっています。挨拶など当たり前の事を重視しております。今後も、日々子供達と一緒に山形県を盛り上げて行けるように頑張っていきます。昨年は東北大会出場ができましたので、今年は全日本へ出場できるチーム作りを目指していきます。



競技団体 ニュース

競技力向上と発展を目指して

山形県バドミントン協会 強化委員長
遠 藤 保 樹

山形県は、過去にバドミントン王国と呼ばれ全国でも強豪県の一つでしたが、平成4年のべにばな国体後、低迷状態が続いていました。ジュニア世代からの強化を最重要課題とし、小学生連盟が発足され、年間通しての強化練習会の実施や、小・中・高校生から県強化指定選手を選出し、定期的な強化練習会を開始しました。その他にも各地区協会が強化策を講じ、徐々にではありますが全国で活躍する選手が育成されています。



そういったジュニア選手が大学生や社会人となり山形代表としてミニ国体や国体で活躍し始めており、また、シニア世代も全国で結果を残すなど、「バドミントン王国復活」に向けて各世代が幅広く活躍しています。

国内では、オリンピックでのメダル獲得や世界大会での優勝と、今やバドミントンは世界のトップレベルとなりました。また、県内では、五十嵐（鶴岡四中出身）の日本代表選出など、県内でもバドミントンが注目を浴びています。

平成31年度に当協会は70周年を迎えます。今後は、これまでの協会運営を踏襲しながらも、更なる発展、強化に向けて事業の見直しを図りながら、山積する課題を一つ一つ解決し、全国の競技力に後れを取らないよう事業を展開して参ります。



市町村体育協会だより

本町スポーツの発展のために

河北町体育協会 会長
小野 俊雄



昭和29年、1町3村の合併により「河北町」が誕生し、翌年の30年8月、初代町長を会長として河北町体育協会が創設されました。

これまで卓球競技では世界チャンピオン輩出やべにばな国体「卓球競技」の開催、河北中学校卓球部の全国での活躍、カヌー競技では本町初オリンピック選手の誕生、谷地高校、河北中学校カヌー部の国内外での活躍、陸上競技では全国優勝など華々しく活躍し、その活躍を本協会は微力ながら支えてきました。

また、現在は「体育・スポーツの振興」・「町民の体力の向上」・「町民の心身の健全育成」を柱として、16種目連盟とスポーツ少年団を擁し、競技力向上や生涯スポーツ団体の育成に事業を展開しております。

特に河北中学校運動部を対象とした競技力向上のための「スポーツ選手育成強化補助事業」や種目連盟を対象とした生涯スポーツ団体育成のための「生涯スポーツ振興事業」は本町独自の事業と自負しております。

また、毎年2月には「河北町体育協会表彰式」を開催し、スポーツの普及・向上に功労のあった方や競技成績が優秀である個人・団体を表彰しております。

スポーツ離れや少子化に伴うスポーツ少年団団員の減少など様々な課題を抱えておりますが、今後も3つの柱とともに「競技力向上」・「生涯スポーツ団体の育成」に努めてまいります。

クラブ通信



100年続くクラブを目指して

総合型地域スポーツクラブ アプルス
(NPO法人生涯スポーツ振興会) 理事長

須貝 守

アプルスは、約40年前に「子供スキー振興会」として、雪国に育つ子どもにスキーが自慢できる子に育てほしいという思いで、1シーズンでスキー用具をレンタルする制度と

子どものスキー教室からスタートしました。その後、団体名を「生涯スポーツ振興会」と変え、スポーツ振興くじ助成金を活用して運動施設を備えるクラブハウスと室内多目的コートを建設しました。現在、クラブハウスではヨガなどの大人の教室、子どものコーディネーショントレーニングをメインにした体育教室などで週27教室。室内多目的コートではサッカー、テニス、ゴルフ教室を週15教室開催しています。体育教室では、身体能力を高める運動プログラムを考案し、子どもたちが大きくなったとき活躍できるよう動きの土台づくりをしています。また、放課後の居場所となるスポーツ学童、シニアまで楽しめるトレッキングやゴルフなどアウトドアの活動にも力を入れています。私たちは、創設当時の「いつかはこんなクラブにしたいね」の夢を受け継ぎ、沢山の方から助けてもらい歩んできました。これから先100年続くクラブになれるよう、当会のミッションでもある「すべての年代の方に健康で楽しい一生を過ごすための生活スポーツの普及」に努め、次の世代へ渡していきたいと思っております。



小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®

対象となる事故

団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

平成30年4月1日午前0時から
平成31年3月31日午後12時まで

補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。
詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

例
A1、C、A2区分
の場合

死亡保険金：2,000万円
後遺障害保険金：3,000万円(最高額)
入院保険金：4,000円/1日
通院保険金：1,500円/1日(30日限度)

※事故の日からその日を含めて180日以内の死亡、後遺障害、入院、手術、通院が対象となります。
※上記に加え、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険も付帯されています。

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下) ※特別支援学 校高等部の 生徒を含む	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判 ※右記年齢の判断は、「平成30年4月1日」と「掛金の支払い手続きを行う日」のいずれか遅い日の年齢を基準とします。	C 64歳以下	1,850円
		B 65歳以上	1,200円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円
	危険度の高いスポーツ	D	11,000円
全年齢			

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。

公益財団法人 スポーツ安全協会 山形県支部

〒990-2412 山形市松山2-11-30

〈(公財) 山形県体育協会内〉

TEL 023-642-8321

電話受付時間 午前9時～午後5時(土、日、祝日を除く。)



保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。
※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険

検索

この広告はスポーツ安全保険の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00～17:00)

〈共同引受保険会社(平成30年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜
大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

平成29年12月作成 17-T08554

第73回国民体育大会冬季大会成績

男女総合成績 8位 (140点)

●スケート・アイスホッケー競技会 男女総合8位 (117点) ●スキー競技 男女総合11位 (23点)



▲スピードスケート少年女子1500m
ウィリアムソン・レミ (中央、山形中央高)



▲スピードスケート少年女子3000m
鈴木杏菜 (左、山形中央高)



▲スピードスケート少年女子2000mリレー
古川智洋 (左、山形中央高) 小坂 凜 (山形中央高)



▲アルペン大回転少年女子
越後英美華 (日大山形高)



▲アルペン大回転少年女子
五十嵐紫乃 (山形中央高)



▲距離少年男子40kmリレー
佐藤凌 (左、北村山高) 菊地哲 (九里学園高)

写真提供…山形新聞社

◆冬季国体スキー・スケート県勢の入賞者

順位	競技名	種 別	種 目	選手名	所 属
1 位	スケート(スピード)	成年男子	500m	森 永 一 帆	山形市体育協会
	スケート(スピード)	少年男子	500m	森 重 航	山形中央高校2年
2 位	スケート(スピード)	少年女子	1,500m	ウィリアムソン レミ	山形中央高校3年
	スケート(スピード)	少年女子	3,000m	鈴 木 杏 菜	山形中央高校3年
	スケート(スピード)	少年女子	2,000mR	鈴木 杏菜・秋田 玲菜 古川 智洋・小坂 凜	山形中央高校
4 位	スケート(スピード)	成年男子	1,000m	中 尾 光 杜	山形県体育協会
	スケート(スピード)	成年男子	5,000m	横 山 碧 生	山形県スケート連盟
	スケート(スピード)	少年男子	1,500m	櫻 井 俊太朗	山形中央高校1年
	スケート(スピード)	少年男子	10,000m	林 雅 人	山形中央高校3年
	スケート(スピード)	少年女子	1,500m	小 坂 凜	山形中央高校1年
	スケート(スピード)	少年女子	3,000m	ウィリアムソン レミ	山形中央高校3年
	ス キ ー	少年女子	ジャイアントスラローム	越 後 英美華	日大山形高校3年
5 位	スケート(スピード)	少年男子	10,000m	關 口 佳 弘	山形中央高校1年
	スケート(スピード)	少年男子	1,000m	北 澤 佑 樹	山形中央高校3年
	スケート(スピード)	少年男子	5,000m	森 野 太 陽	山形中央高校1年
	スケート(スピード)	少年男子	2,000mR	佐竹 柊真・北澤 佑樹 椿 尚大・森重 航	山形中央高校
	スケート(スピード)	少年女子	1,000m	小 坂 凜	山形中央高校1年
6 位	スケート(スピード)	成年女子	2,000mR	山口 亜実・木村さえり 小金澤翠子・小竹 琉湖	大東文化大学・都留文科大学 SPORTS.L.P.O・早稲田大学
	スケート(スピード)	少年女子	500m	古 川 智 洋	山形中央高校3年
	スケート(スピード)	少年女子	1,000m	古 川 智 洋	山形中央高校3年
	ス キ ー	少年男子	クロスカントリーリレー	石山 柊平・渡辺 啓豊 佐藤 凌・菊地 哲	北村山高3年・北村山高2年 北村山高3年・九里学園高校1年
	ス キ ー	少年女子	ジャイアントスラローム	五十嵐 紫 乃	山形中央高校3年
7 位	ス キ ー	成年女子B	クロスカントリー	近 田 沙 稀	米沢スキークラブ
8 位	スケート(スピード)	成年男子	1,000m	森 永 一 帆	山形市体育協会